

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：初期環境調査

調査媒体：水質（ng/L）

地方公共団体：横浜市

調査地点：柏尾川吉倉橋（横浜市）

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1		
[1-1] 17β-エストラジオール	nd	0.088	0.088
[1-2] 1,3,5(10)エストラトリエン-3-オール-17-オン（別名：エストロン）	0.30	0.0048	0.0048
[1-3] 17α-エチニルエストラジオール	nd	0.019	0.046
[1-4] 16α-ヒドロキシエストラジオール（別名：エストリオール）	nd	0.055	0.055
[2] 2,4-キシレノール	2.3	0.44	0.88
[3] <i>p</i> -クロロフェノール	2.4	0.33	0.33
[4] 酢酸 <i>n</i> -プロピル	nd	130	130
[5] <i>N,N</i> -ジエチル-3-メチルベンズアミド（別名： <i>N,N</i> -ジエチル- <i>m</i> -トルアミド）	31	0.45	0.45
[6] 1-[2-[(2,4-ジクロロベンジル)オキシ]-2-(2,4-ジクロロフェニル)エチル]-1 <i>H</i> -イミダゾール（別名：ミコナゾール）	nd	0.40	0.46
[7-1] (Z)-2-[4-(1,2-ジフェニル-1-ブテニル)フェノキシ]- <i>N,N</i> -ジメチルエチルアミン（別名：タモキシフェン）	nd	0.028	0.028
[7-2] (Z)-2-[4-(1,2-ジフェニル-1-ブテニル)フェノキシ]- <i>N</i> -メチルエチルアミン（別名： <i>N</i> -デスメチルタモキシフェン）	nd	0.030	0.030
[7-3] 4-[(Z)-1-[4-[2-(ジメチルアミノ)エトキシ]フェニル]-2-フェニル-1-ブテニル]フェノール（別名：4-ヒドロキシタモキシフェン）	nd	0.030	0.030
[7-4] 4-[(Z)-1-[4-[2-(メチルアミノ)エトキシ]フェニル]-2-フェニル-1-ブテニル]フェノール（別名：4-エンドキシフェン）	nd	0.11	0.11
[8] 2-(2,4-ジフルオロフェニル)-1,3-ビス(1 <i>H</i> -1,2,4-トリアゾール-1-イル)プロパン-2-オール（別名：フルコナゾール）	※0.88	0.75	0.90
[9] シプロフロキサシン	nd	0.28	0.49
[10] トリクロロ酢酸	230	29	31
[11] ヘキサメチレンジアミン	nd	6.4	6.4
[12] ベンゾフェノン	nd	4.0	4.0
[13] メチルシクロヘキサン	nd	1.8	1.8
[14] メチル- <i>tert</i> -ブチルエーテル	nd	3.5	3.5

（注1） nd：不検出

（注2） ※：参考値（調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。）